



**令和元年度碧南市職員改善提案は
2千235件で過去最高、
実施済経費改善効果は
約8千700万円でした**

令和元年度の職員提案は市民満足度の向上、費用対効果の向上、歳入の増加、経費の縮減、負担の減少、事務時間の短縮、職場環境の向上、メンタルヘルスの維持・向上などをテーマに行われました。その結果、2千235件の提案が出され、過去最高となりました。

市における職員提案制度は昭和36年から実施されていますが、平成8年度までは提案はほとんどありませんでした。平成20年に私が市長になって以降一貫して、市役所と市職員の間には「C・S（市民満足度）とCP（コストパフォーマンス）費用対効果」の最大化であると訴え、日常的な改善・改革を促してきました。その結果の一つであると思いますが、職員提案件数は、ここ数年毎

年過去最高を更新しています。

平成9年以降の提案件数は、平成9年度202件、10年度157件、11年度91件、12年度41件、13年度62件、14年度61件、15年度16件、16年度47件、17年度48件、18年度81件、19年度41件、20年度190件、21年度212件、22年度448件、23年度577件、24年度565件、25年度613件、26年度562件、27年度702件、28年度664件、29年度1千64件、30年度1千874件でした。

また、令和元年度すでに実施済みで、金賞、銀賞、銅賞と評価された23件の提案の自己算定による経費改善効果額合計は約8千700万円でした。平成25年度は30件で約6千500万円、26年度は23件で約2千100万円、27年度は25件で約400万円、28年度は22件で約300万円、29年度は26件で約2千200万円、30年度は25件で1億5千400万円でした。実施済受賞提案分だけでも、この7年間で約3億5千400万円改善効果があったこととなります。これらの多くは毎年の経常的経費の削減になり、受賞外の実施済改善提案も毎年数百件ありますので、それらも含めると累計で数十億円の経費改善効果があったということとなります。

市はこの面においても「世界に誇る碧南市」を目指しています。今後とも、職員一同、誠心誠意、継続して改善に努めてまいりますので、市民の皆さんのより一層のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

令和元年度下半期（10月～3月）

衣浦衛生組合 財政状況の公表

☎ 衣浦衛生組合 ☎ (41) 3479

衣浦衛生組合は、年2回財政状況を公表します。これは碧南市・高浜市からの分担金、国・県からの補助金など、大切なお金がどのように使われているかを明らかにするものです。

内容は令和2年3月31日現在の同年度下半期の執行状況を始め、組合財産の現況、組合債の残高などです（千円未満四捨五入のため、合計などが一致しないことがあります）。

●組合財産の状況

土地	49,672.88㎡
建物（延面積）	21,405.83㎡
物品	14点

●組合債の状況

区分	現在高（千円）
し尿処理施設建設	390,958
ごみ処理施設建設	2,237,448

●一般会計歳入歳出予算執行状況

予算現額は、3月補正分まで、収入・支出済額は、令和2年3月31日現在で出納調書による。

歳入

収入済額 15億4,269万9千円（執行率71.4%）

科目	予算現額 (A)千円	収入済額 (B)千円	執行率 (B/A×100)%
分担金および負担金	1,606,055	1,265,745	78.8
使用料および手数料	205,353	190,747	92.9
財産収入	2,749	2,752	100.1
繰越金	66,612	66,613	100.0
諸収入	27,076	16,843	62.2
組合債	252,500	0	0.0

歳出

支出済額 14億1,538万2千円（執行率65.5%）

	予算現額 (A)千円	支出済額 (B)千円	執行率 (B/A×100)%
議会費	489	474	96.9
総務費	106,986	54,299	50.8
衛生費	1,871,225	1,179,137	63.0
公債費	181,645	181,472	99.9
予備費	0	0	0.0